



特集

春の全国交通安全運動  
愛知県交通安全協会令和4年度事業計画策定  
自転車の安全利用  
黄色いワッペン贈呈



【発行所】

一般財団法人 愛知県交通安全協会  
愛知県交通安全活動推進センター  
〒462-0021 名古屋市北区成願寺1-6-50  
電話 052-981-7587(代表)  
ホームページアドレス <https://www.aichi-ankyo.jp/>



愛知県護国神社の桜(名古屋市)

# 春うらら、心は引き締め交通安全

春の全国交通安全運動 4月6日(水)から4月15日(金)までの10日間

運動重点

- 子供を始めとする歩行者の安全確保
- 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保





# 春の 全国交通 安全運動

〔期間〕4月6日(水)から4月15日(金)までの10日間

# 歩行者を守ろう!!

四月から新年度、新入学生や新社会人の胸が膨らむ中、不慣れな交通環境での通学・通勤による交通事故の発生が心配されます。

また、気候が良くなり、行楽で車や自転車を使ったり、高齢者が外出する機会も増え、交通事故の危険性が高まります。時節柄、飲酒の機会も増え、飲酒運転による交通事故も懸念されます。

そんな中で展開する「春の全国交通安全運動」では、県民総ぐるみの取組で、一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を推進し、交通事故防止の徹底を図りましょう。



## 実践しよう 交通安全スリーS運動

**S TOP**  
ストップ

赤信号は確実にストップ。一時停止場所では自転車も必ずストップ。横断歩道や交差点では歩行者優先。飲酒運転の根絶。

**S LOW**  
スロー

子供や高齢者を見掛けたらスローな運転。見通しの悪い交差点では徐行。

**S MART**  
スマート

全ての人を思いやる運転と運転中スマートフォンを使用しないスマートな運転。シートベルトは全席着用。落ち着いたアクセルの踏み込みなど、環境に配慮したスマートな運転。

### 運動重点

#### 子供を始めとする歩行者の安全確保

#### 歩行者の交通ルール遵守の徹底

・歩行者は信号を守り、横断歩道の近くではそれを利用する

・道路横断時には運転者から目立つように、

手を上げて横

断する「ハン

ド・アップ運

動」を実践



#### 歩行者の安全の確保

・自動車の直前直後の横断、斜め

### 運動重点

#### 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上

#### 運転者の歩行者等への保護意識の向上



・夜間の外出は、明るく目立つ服装で、反射材用品を着用

・横断、歩きスマホを絶対にしない

・通学路など、子供が日常的に集

団で移動する経路で見守り活

動を推進

#### 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上

#### 運転者の歩行者等への保護意識の向上

・運転者は横断歩道の標識や標

示(ダイヤマーク)を十分に認

識し、「横断歩道は歩行者優

先」を徹底する

・交通ルールの遵守と、サブスロ

ガンの「交通安全スリーS運動」

を実践

・運転中のスマートフォン等の使用

禁止の徹底

#### 飲酒運転の根絶

・家族、職場、地域で「飲酒運転四(し)ない運動」を推進

・飲酒をせず運転する人をあら

じめ決めておく「ハンドルキー

パー運動」を実践

・車の使用を業務とする事業者で

は、運転者の点呼時におけるアル

コール検知器の使用促進を図る

#### 妨害運転の防止

・「思いやり・ゆずり合い」の気持ちでの運転を推進

・ドライブレコーダーの設置を

推進

#### 高齢運転者の交通事故防止

・加齢による身体機能の変化を認識し、長時間の運転、体調不



## ハンドルキーパー運動を広げよう

仲間などと車で飲食店に出掛けるときは、酒を飲まないで仲間を自宅まで送り届けるハンドルキーパーを決めよう



良や悪天候時の運転を控える  
 ・衝突被害軽減ブレーキ等を搭載した安全



・身体機能低下などにより、安全運転に不安のある運転者に「安全運転相談窓口」の利用を推奨

全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

交通事故防止に向け、更なる取組を推進

## 令和4年度事業計画などを策定

愛知県交通安全協会は、三月二十三日(水)に、ホテルメルパルク名古屋で理事会を開催し、令和4年度の実現を目指すものとして

事業計画では、子供と高齢者の交通事故防止、歩行者・自転車などの重点とした交通安全活動事業を推進し、安全な交通安全の実現を目指すものとして



開催した理事会

交通安全を願う黄色いワッペン

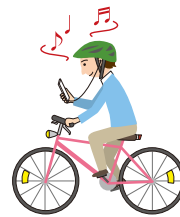
## 新小学一年生に贈呈

四月から小学校に入学する愛知県内の保育園児、幼稚園児に、通学時に身につける黄色いワッペン三万千八百四枚が贈られました。交通事故傷害保険が付いたこのワッペンは株式会社みずほ銀行(みずほフィナンシャルグループ)、損害保険ジャパン株式会社、明治安田生命保険相互会社、第一生命保険株式会社の四社から贈られたもので、愛知県交通安全協会が代表して受け取りました。



### 自転車の交通ルール遵守と交通マナー実践の徹底

・自転車利用者は「自転車安全利用五則」を基本とした交通ルールと交通マナーを遵守する  
 ・傘差し運転、スマートフォン等の使用、飲酒運転、並走などの禁止を徹底



### 業務運転中の自転車安全利用

・自転車を用いた配達業務に携わる関係事業者は、安全対策を図り、配達員には交通ルールの遵守を徹底  
 ・幼児・児童のヘルメット着用の徹底に加え、全ての利用者にヘルメット着用を推進  
 ・自転車事故被害者救済に関する損害賠償責任保険等への加入を促進



### 自転車利用者自身の安全確保

## 明日へ、つづく、つないでいく。

美しい自然を、人間は創りだすことができません。現代のこの素晴らしい文明も、私たちの力だけでは築けません。いま、ここにあるすべては、過去より受け継いできた大切なもの。この財産を豊かに育み、子どもたちの未来に手渡していくことが、いまを生きる私たちの役目ではないでしょうか。トヨタは「環境」「交通安全」「人材育成」をはじめ「芸術・文化」「共生社会」など幅広い分野で、さまざまな社会貢献活動を進めるとともに、社員のボランティア活動を積極的に支援しています。日本で、世界で、地球市民の一員として、豊かな社会づくりとその持続的な発展のための活動に取り組んでいます。

トヨタの社会貢献活動の情報は、インターネットで詳しくご覧いただけます。  
<https://global.toyota/jp/>

TOYOTA





# 交通安全の願いを込めて

地区の活動特集



↑ 反射材キャンペーンのコーナー

↓ ツリー飾りも反射材



白いあごひげに真っ赤な衣装のおなじみのサンタクロース姿のマネキン人形、肩から下げた反射材の帯が光ります。犬山交通安全協会では犬山署二階ロビーに「反射クロース」人形を展示し、反射材の着用を呼び掛けました。人形のある展示コーナーにはクリスマスツリーも置かれ、その飾

りも反射材を用いたもので、まさに反射材一色。反射材の啓発品も配布し、運転免許証の更新に訪れた人は、反射材を手にして「夜間の外出時に、身を守るよう活用します」と話すなど、効果的な交通事故防止のキャンペーンとなりました。

犬山交通安全協会  
「反射クロース」登場、ツリーの飾りも反射材



看板が設置された交差点



歩行者優先を呼び掛ける看板

愛知県交通安全協会豊田支部では豊田署と協力し、管内に交通安全を呼び掛ける大きな看板を設置しました。縦横二・七メートルの大きな画面に「歩行者優先」の文字と、手を上げながら横断歩道を渡る

子供が描かれ、ドライバーに注意を呼び掛けています。設置場所は信号機のない交差点脇で、子供たちの通学路にもなっている所。設置には土地所有者が交通安全活動に理解を示し、快く協力が得られたことから実現しました。

遠くからでも目に留まる看板は、子供たちの元気な通学を温かく見守っています。

愛知県交通安全協会豊田支部  
通学路に横断歩行者優先の大きな看板を設置



「おいしい料理は愛情と工夫から」

日本ゼネラルフード株式会社

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田5丁目7番5号 パークヒルズ千代田

TEL:052-243-6111

<https://www.ngf-penguin.co.jp/>

アナログとデジタルで印刷の可能性をプロデュース

PRINTING + PLANNING

SHINMEISYA Co., Ltd.

代表取締役 下尾則幸

株式会社 新明社

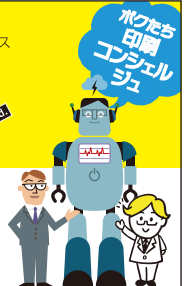
最新情報



〒463-0085 名古屋市守山区大牧町12番29号

TEL052-792-1616 FAX052-794-1569 E-mail:shinmei@ruby.ocn.ne.jp

[www.shinmeisya.com](http://www.shinmeisya.com)



# 自転車の交通事故を防ごう!

## 交通ルールとマナーの徹底遵守を

自転車は道路交通法では自動車と同じ「車の仲間」です。通行は原則として車道となり、車と同様の交通ルールの遵守が求められます。自らの事故被害を防ぐとともに、加害者にもなりうることも認識し、交通事故防止に努めましょう。



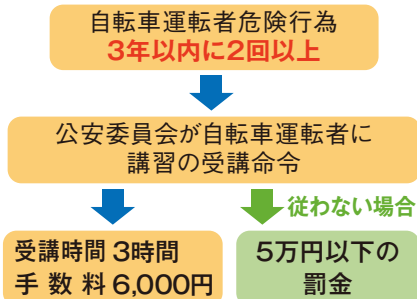
### 自転車を運転して 危険行為を繰り返すと 「自転車運転者講習制度」 が適用されます

#### 講習につながる自転車の危険行為

- 信号無視
- 一時不停止
- 酒酔い運転
- 安全運転義務違反  
(傘さしや携帯電話使用での事故)
- 歩道での義務違反(徐行しないなど)  
など15類型が定められています。



#### 自転車運転者講習制度のながれ

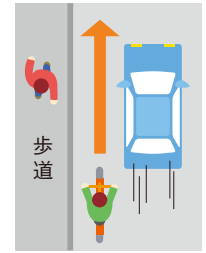


## 自転車安全利用五則

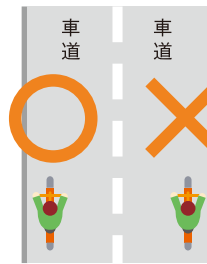
### ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外

例外として次の場合は歩道を通行できます。

- 道路標識等で指定された場合
- 運転者が13歳未満の子ども、70歳以上の高齢者、身体の不自由な方の場合
- 車道や交通の状況からみてやむを得ない場合



### ② 車道は左側を通行



### ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

### ④ 安全ルールを守る

飲酒運転や二人乗り、並進は禁止。また、運転中の携帯電話や大音量でのイヤホンの使用、傘さし運転なども禁止。



### ⑤ 子どもはヘルメットを着用

※愛知県では、自転車利用者は乗車用ヘルメットを着用。

## TSマーク



### 自転車は点検・整備を受けると、TSマーク保険が付いてきます

TSマークは年1回、公益財団法人日本交通管理技術協会認定の自転車安全整備士のいる自転車店で点検・整備を受けると、自転車に貼られるマークです。TSマークを貼った自転車には下記の保険が付いています。

TSマーク



#### ■TSマーク(赤色)保険の補償内容

賠償責任補償 (事故相手を補償)	死亡、重度後遺障害(1~7級) 限度額1億円
被害者見舞金	傷害入院加療(15日以上) 一律10万円
傷害補償 (運転者・同乗者)	死亡、重度後遺障害(1~4級) 一律100万円 傷害入院加療(15日以上) 一律10万円

## 愛知県

### 自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例

愛知県では自転車に係る交通事故を防止するため、令和3年3月に条例が制定されています。

#### 自転車利用者は

- ・交通ルールを遵守し、歩行者等への配慮に努める
- ・自転車を定期的に点検、整備をする。また、両側面に反射器材を備えるなど交通事故防止対策に努める
- ・自転車乗車用ヘルメットの着用に努める
- ・自転車損害賠償責任保険等に加入しなければならないなどが求められています。

#### 事業者が自転車を事業に用いるときは

- ・自転車の整備点検等を実施する
- ・走行前点検の励行など、安全で適正な利用に必要な措置を講ずるなどが求められています。



愛知県内の交通死亡事故発生状況(令和4年2月末現在)

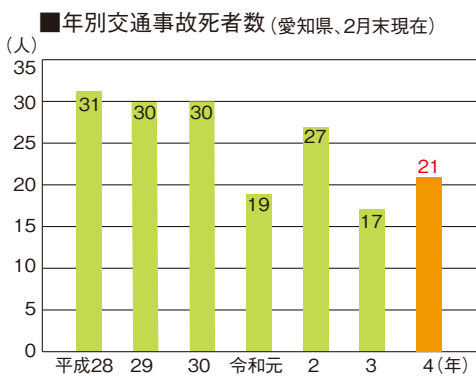
前年比  
4人増

全国ワースト1位に



年別  
年初に大幅増加

二月末現在の県内の交通事故死者数は、二十一人となっており、一月末以降、ワースト一位となっています。ワースト一位は令和二年十二月以来となります。

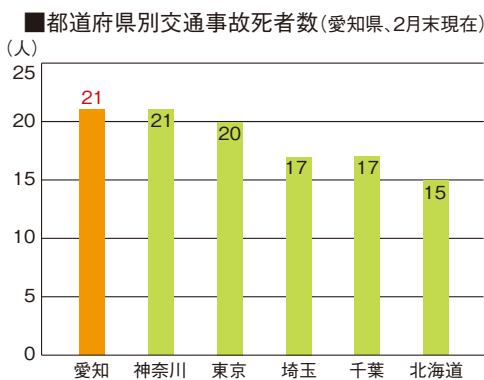


都道府県別では、昨年末は全

都道府県別  
令和2年以來の  
全国ワースト1位

国ワースト七位でしたが、本年は一月末以降、ワースト一位となっています。ワースト一位は令和二年十二月以来となります。

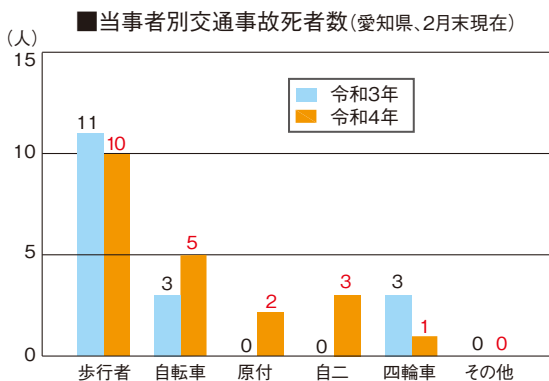
当事者別  
自転車、二輪車が増加



当事者別では「歩行者」が多発しています。また、「自転車」と「原付」や「自動二輪」の二輪車が増加しています。特に二輪車は二月に出会い頭や単独の事

故など四件の死亡事故が発生しました。

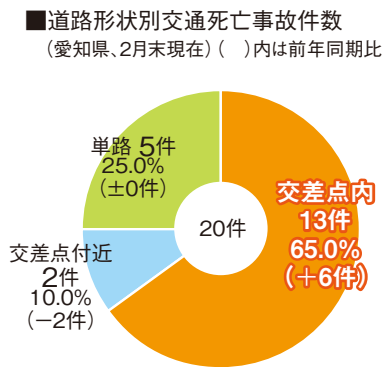
道路形状別  
交差点で6割以上



道路形状別では、「交差点」が65.0パーセントで「交差点付近」の10.0パーセントと合わせると七割以上が交差点周辺で発生しています。信号の厳守、減速をし

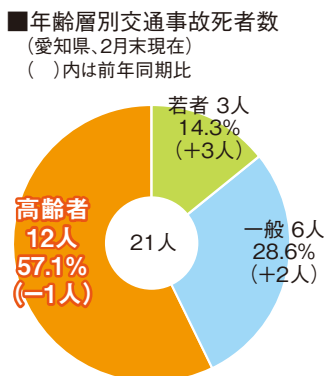
て交差点へ進入、右折左折時の歩行者への十分な注意などの徹底を図りましょう。

事故類型別  
横断中が約4割

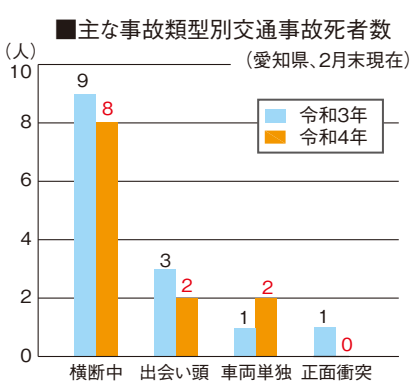


主な事故類型別では「横断中」が約四割を占めています。運転中に横断歩道があることを示すダイヤマークを見つけたら減速するなど、常に歩行者への注意が大切です。

年齢層別  
高齢者が約6割



交通事故死者二十一人のうち高齢者が十二人で全体の約六割を占めています。高齢者を交通事故から守る取組をさらに進めましょう。



飲酒運転死亡事故

シートベルト着用状況

四輪車運転での交通事故死者は一人で、シートベルトは着用でした。また、飲酒運転での死亡事故は発生していません。





県警だより

# 横断歩道は 歩行者優先

～道路を利用する全ての方が安全行動を～

道路横断中の交通死亡事故が多発しています。ドライバーの方は、歩行者保護を意識した安全運転、歩行者の方は、正しい横断方法で交通事故を防ぎましょう。



## ドライバーの方へ

白いひし形の道路標示いわゆる「ダイヤモンド」を見かけたら、横断者等がいた場合に安全な停止ができるよう、アクセルから足を離すなどして速度を落としましょう。

横断歩道を横断する人がいる場合は、横断歩道の手前で必ず停止してください。

特に、新年度は子供たちが慣れない通学を始めます。学校や公園など子供がよく通る場所の付近では注意しましょう。

## 歩行者の方へ

斜め横断をしたり、車両の直前直後を横断する行為は大変危険です。

道路を横断する時は、横断歩道を利用しましょう。

また、道路を横断する時は、手を上げたり、顔を向けるなどしてドライバーに横断する意思を伝えましょう。

遠くに見える車でも横断中に近づいてきます。横断前はもちろんのこと、横断中も左右の安全確認を行いましょう。



お気軽にご利用ください

## 「貸出し」や「斡旋」で 交通安全活動を支援しています

### 新作 DVD も用意

当協会では皆さんの交通安全活動に関わる「器材の無料貸出し」や「資材の斡旋」をしています。交通安全啓発用 DVD では、従来作品に加え新作も用意しました。

詳しくは当協会交通安全部(☎052-981-7587)までお問い合わせください。

### 器材の無料貸出し

- 反射材紹介パネル
- 反射材効果確認テント
- 酒酔い体験ゴーグル

### 資材の斡旋

- 高齢者マーク
- 初心者マーク
- 身体障害者マーク
- 聴覚障害者マーク
- 交通安全関連各種教本
- 新作DVD

「安全・快適な大人の自転車ライフのために～これだけは知っておきたい!自転車の交通ルール～」

「油断することなかれ!～見える危険・見えない危険、そして自分自身に潜む危険～」

「シニアドライバーの交通安全～楽しく安全運転を続けるための車との付き合い方～」

「日々是安全、加齢による変化と上手に付き合う～高齢ドライバー向け交通安全ケーススタディ～」

「はなちゃんとやじきたの交通安全～高齢歩行者・自転車向け交通安全ケーススタディ～」

「これくらいならと甘く見てはいけない～一般ドライバー向け交通安全ケーススタディ～」

その他、新作以外にも多くのDVDを用意しています。

当協会と愛知県自転車安全  
教育推進委員会は、五月二十二  
日(日)、自転車安全教育指導  
員講習会を、あいち自動車学  
校(名古屋市中区)で開催し  
ます。

この講習会は、県内の各地域  
(地区)交通安全協会職員、交  
通指導員、市町村職員、小・中  
学校教員、自転車販売関係者な  
どから指導員に優れ、交通安全  
教育活動に協力できる人から  
募集して行います。

受講者には後日、自転車安全  
教育推進委員会から「認定証」  
と指導員バッジが交付されま  
す。

講習会の募集については、後日  
通知します。

## 自転車安全指導員 講習会を 開催します

交通安全の歌、  
いっぺん聴いてちょ～♪



天下太平、  
お元気音頭



愉快酒  
(演歌)



まこと&ちはるが、  
コントと歌で、  
どこへでも出前します。

※二次元コードから歌が聴けます。

株式会社 広報企画 TEL:0521961-0755 FAX:0521961-0754

## 大好評! 学生キャンペーン実施中!!

免許取得のお問い合わせ、お申し込みは、

**あいち自動車学校** 0120-433-554  
名古屋市中区成願寺1-6-50

**一宮自動車学校** 0120-816-138  
一宮市島村字下老光寺120番地

**岡崎自動車学校** 0120-183-051  
岡崎市不吹町14





▲西区自転車安全利用の日に啓発活動(西)



▲制服を贈られたちびっこ警察官がハンド・アップ体操披露(緑)



▲ライト・オン運動でトラックパレード(港)



▲保育園児の交通安全キャンペーン(一宮)



▲県道で「思いやり運転」を啓発(東海大府)



▲交通安全キャンペーンの立哨活動(小牧)



▲飲酒運転根絶とライト・オンキャンペーン(瀬戸)



▲一日女性警察官の「DJポリス」が交通事故防止啓発(西枇杷島)



▲刷新した交通安全啓蒙塔の前で立哨活動(守山)



▲シートベルト着用キャンペーン(岡崎)



▲企業から自転車マナー向上運動ステッカー受贈(北)



▲ハーレーダビッドソンで交通安全パレード(津島)



▲夕暮れ時の市内一斉大監視(碧南)



▲ちびっこ警察官がハンドアップ運動呼び掛け(春日井)



▲道の駅で鉄砲隊が交通安全啓発(新城)



▲企業のマスコットと飲酒運転根絶キャンペーン(天白)